

FOLFOX 療法を受けられる患者さまへ



☆治療スケジュール

| 薬品名 | 日にち | 1 | 2 | 3 | ... | 15 | 16 | 17 |
|----------------------------|-----|---|---|---|-----|----|----|----|
| <u>レボホリナート注</u> | | ● | | | ... | ● | | |
| <u>オキサリプラチン注</u> | | ● | | | ... | ● | | |
| <u>5-FU注</u> (46時間持続投与) | | ● | ● | | ... | ● | ● | |

2週間毎に上記スケジュールを繰り返します。

メイン点滴

側管より点滴

| | | | | | | |
|----|---|------------|--|--|------|--|
| 点滴 |  | | 生理食塩液 50mL (ルート確保) | | | |
| 点滴 |  | 全開 | アロキシバッグ +デキサート注 (吐き気予防) |  | | 5%ブドウ糖 50mL (ルート確保) |
| 点滴 |  | 120分 | 5%ブドウ糖 250mL + <u>レボホリナート注</u> |  | 120分 | 5%ブドウ糖 250mL + <u>オキサリプラチン注</u> |
| 点滴 |  | 全開 | 5%ブドウ糖 50mL <u>5-FU注</u> | | | |
| 点滴 |  | 46時間 持続 | 生理食塩液 + <u>5-FU注</u> (全量 140mL) | | | |



特長

- コンパクトな流線形状のボトルの採用で収納がスマート
胸ポケットや小さな鞆にもかさばらず簡単に収納できます。
- 150mLボトルなのにスマート
扁平形状の新型バルーンでデッドスペースを排除し小型化にしました。
多様化する治療 (FOLFOXIRI/FOLFIRINOX) にも対応可能です。
- チューブ収納溝の採用によりチューブの取り回しがスマート
チューブの絡まりのストレスからの解放します。
- 落下防止に備えた、ストラップホール
突然の落下などの事故に備えた、ストラップの取り付けにも対応します。

おもな副作用



★★骨髄抑制（白血球・ヘモグロビン・血小板の減少）★★

血液中の細胞成分は白血球・赤血球・血小板の3種類で、骨髄で造られ、化学療法の副作用により骨髄の機能が低下し、減少します。

白血球・血小板は、7-14日で最も減少します。

| | 対 応 |
|-----------------------|--|
| 白血球 (好中球： NEUT) | 白血球(好中球)は、細菌から体を守る働きをしていますので、白血球が低くなると体の抵抗力が弱くなり、感染症を起こしやすくなります。 マスクをしたり、手洗いやうがいをして感染を予防しましょう。 |
| ヘモグロビン (Hb) | 赤血球の中のヘモグロビンは酸素を体中に運ぶ役割をしており減少すると、貧血の症状（動悸・めまい・息切れ・頭痛・倦怠感・立ちくらみなど）が現れます。ヘモグロビンがかなり下がると赤血球輸血をすることがあります。 |
| 血小板 (PL) | 血小板は、血を止める働きがあります。血小板が5万より減少すると、出血しやすくなります(血が止まりにくい・鼻血が出やすい・青あざがしやすい)。血小板がかなり下がると血小板輸血をすることがあります。 |

★★吐き気（悪心）・嘔吐、食欲不振★★

消化管（口、胃、腸）の粘膜や、脳の中樞を刺激することによって起こります。数時間後に始まることが多いようですが、人によって数日間続く場合もあります。

つらいときは我慢せず、早めに言いましょう。

★★口内炎★★

口の中・歯肉・咽頭がしみる、ひりひりする、赤くなるといった症状が出ることがあります。口の中を清潔に保つよう心がけましょう。

★★間質性肺炎★★

空咳・息苦しさ・息切れ・発熱等の風邪のような症状がでた時は、すぐに医療スタッフにお伝え下さい。

★★アレルギー反応★★

薬に対する過敏反応が起きることがあります。

点滴中に、息苦しい、胸が痛い、心臓がドキドキする、顔がほてる、汗が出る、発疹が出る、などの症状があったら、すぐに連絡しましょう。

★★下痢、便秘★★

下痢や便秘になることがあります。

★疲労感・倦怠感（だるさ）★

★手足のしびれ（末梢神経障害）★

手・足・口・喉のまわりのしびれ、痛みが出現することがあります。

治療初期は症状が出現してもすぐに治まることが多いですが、治療を続けていくと持続的なしびれ症状が現れてくることがあります。末梢神経症状は、冷たいものに触れることで症状が出やすくなったり、悪化したりします。冷たい食べ物や飲み物を避け、冷気に直接あたったり、冷たいものに触れないよう注意しましょう。

★脱毛★

薬によって、髪が抜けるものと抜けないものがあります。また、髪の抜け方に個人差があります。治療後2～3週間あたりから毛が抜け始め、髪以外の部分（体毛・眉毛・陰毛）でもおこります。治療が終了して6～8週間後には毛が生え始め約半年でほぼ回復します。

★発疹★

皮膚が赤くなったり、かゆみを伴うこともあります。放置せずに早めに伝えてください。

★味覚・嗅覚の変化★

治療によって、味覚と嗅覚が変化してしまい、食べ物が苦く嫌な味がしたり、塩味に鈍感になったり、臭いが鼻について食欲が低下したりすることがあります。

★しゃっくり（吃逆）★

アプレピタントによって起こることがあります。比較的男性によく見られます。

★血管炎・静脈炎★

血管痛がおこることがあります。また、注射液が血管の外に漏れてしまうと、注射部位が硬くなったり、腫れて痛みを感じるがあります。痛みを感じたらすぐにお伝え下さい。

★肝障害★

肝臓に影響を与えることがあります。全身がだるくなったり、黄疸がでることがあります。

★手足症候群 ★

手や足がヒリヒリ・チクチクする、赤く腫れる等のほか、皮膚がむけたり、ひびわれや水泡ができたりにして痒みや痛みを伴うような症状がでます。症状の予防や治療に軟膏などを使用します。

上記のような副作用が主に挙げられますが、必ずこれらの副作用が起こるわけではなく、人によって差があります。
副作用をおさえる薬もありますので、気になることがあれば何でも伝えて下さい。

